

# 第72期中間事業のご報告

(2021年4月1日から2021年9月30日まで)

 **ホクシン株式会社**  
証券コード 7897

## HOKUSHIN REPORT

### 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜わり、心より厚くお礼申し上げます。  
ここに第72期中間期の事業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、米国・中国の経済回復による輸出の増加に伴い製造業は底堅く推移し、国内では東京オリンピック・パラリンピックも開催されましたが、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の延長によりサービス業などの非製造業の経済活動は大きく制約を受け、国内全体の消費マインドは押し下げられ、基調としては持ち直しているものの、引き続き低迷した状態でありました。

当社グループと関係の深い住宅業界におきましては、緊急事態宣言による影響を受けつつ、欧米発のウッドショックや新型コロナウイルス感染再拡大に伴うアジア各国のロックダウンによる建築資材不足はあったものの、雇用調整助成金等による景気の下支えに加え、住宅取得に伴う政府の補助金や減税などの優遇制度の延長及び住宅ローン低金利を背景に、住宅関連各社の営業活動の回復や在宅勤務の広がり等による持家の増加等により、新設住宅着工戸数の4月から8月累計は、前年比8.3%増加となりました。

当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績につきましては、国内の新設住宅着工戸数が回復する中、構造成用の堅調な販売に加え、主力の建材用途及びフローア材用途の販売が増加しました。また、コロナ禍でのコンテナ船不足と現地でのロックダウンによる工場停止で、不足する輸入MDFの代替需要として国内製品の販売量が増加しました。生産においては、原油価格と連動するエネルギー費及び接着剤費は上昇傾向にありますが、好調な販売の下、生産量が増加し、売上原価を抑えることができました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は51億38百万円、営業利益は1億96百万円、経常利益は1億97百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億35百万円となりました。



株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き温かいご支援とご指導を賜わりますようお願い申し上げます。

2021年11月

代表取締役社長  
**入野 哲朗**

私たちは、持続的な地球環境保全のために、継続的改善を通して、お客様が満足し、社会に貢献する製品の安定供給を実現します。

## 製品改良・新規用途開発

### ～屋根下地用途～

スターウッドを屋根下地用途に展開するには、その優れた透湿性を生かす以外にも住宅の水平構面を支える構造面材として、品確法による床倍率を計算できることが欠かせません。

年度初よりその準備に取り掛かっておりましたが、構造性能評価（任意評価）による評価書を2021年内には取得できる見通しとなりました。住宅性能評価を受ける住宅メーカー様におきましては簡便に構造設計ができ、また審査用資料としてご利用いただけますので利便性がより高まります。

### ～ラワン合板代替～

住宅用フロア台板のラワン合板から国産針葉樹合板へのシフトが進み、その表面材としてスターウッドTFBが需要を伸ばしましたが、昨今もラワン合板の供給は先行きが不透明であり、足元では深刻な状況となっています。多くのハウスメーカー様や建材メーカー様が代替材としてスターウッドを検討され始めていますが、その用途は従来の化粧下地材としてではなく、捨て張り材や不陸調整材といった耐水性を要する素地使用といったMDFにとっては新たなものです。それぞれのユーザー様に積極的なご協力を得て開発に取り組んでおります。

面内せん断試験の様子

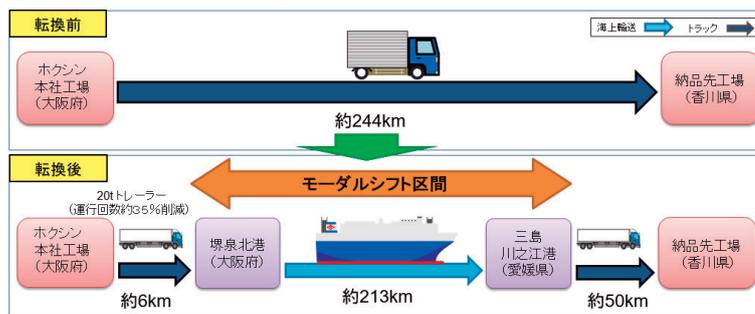


## 環境貢献活動

### ～海上輸送モーダルシフトの推進～『国交省の令和3年度モーダルシフト等推進事業補助対象事業者として認定されました』

2019年より参加しているホワイト物流推進運動の活動として、RORO船（※）による香川県へのモーダルシフトを実施しました。堺泉北港から三島川之江港の区間を海上輸送に切り替え、環境負荷の低減と輸送の効率化を図っています。トラック輸送のみの場合と比べてCO<sub>2</sub>排出量を14.3t-CO<sub>2</sub>削減することに加え、トラックドライバーの運転時間も年間577時間削減する等、近年問題視されている物流業界の人材不足への貢献にも繋がっております。

図 モーダルシフトによる改善イメージ



※ RORO船とは貨物を積んだトラックや荷台ごと輸送する船舶のことです。

# 業績ハイライト

※第71期・第72期は連結での業績となります。

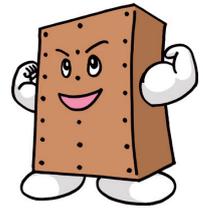
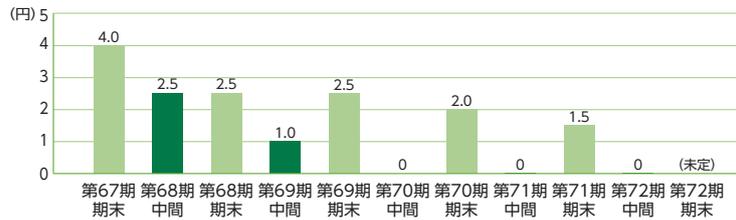
1株当たり四半期純利益 ■期末 ■中間



1株当たり純資産 ■期末 ■中間



配当推移

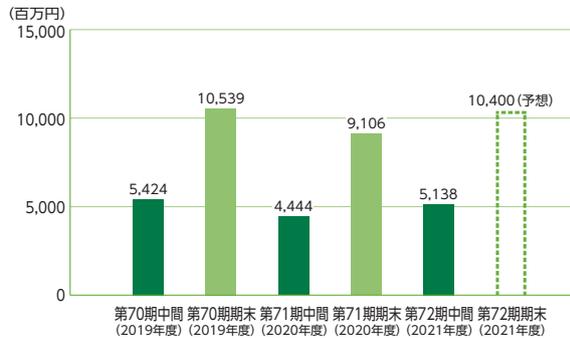


# 決算の概要

※第71期・第72期は連結での業績となります。

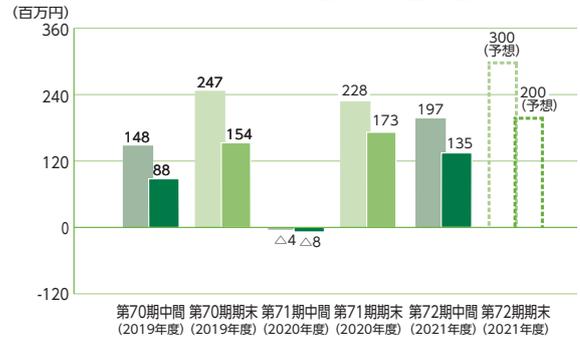
売上高51億38百万円

売上高 ■期末 ■中間



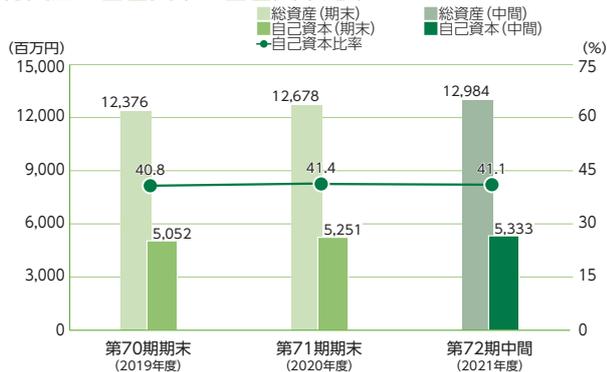
経常利益197百万円  
四半期純利益135百万円

経常利益／四半期純利益 ■経常利益(期末) ■経常利益(中間)  
■純利益(期末) ■純利益(中間)



自己資本比率41.1%

総資産／自己資本／自己資本比率



# 会社の概要と株式の状況 (2021年9月30日現在)

## 特別口座 (注) で株式をご所有の株主の皆様へ

### 単元未満株式の買取請求について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満 (1~99株) については市場での売買はできませんが、当社に対して買取請求をすることができます。三井住友信託銀行株式会社 証券代行部より「単元未満株式買取請求書兼取次請求書」を受け取り、必要事項をご記入、お届出印をご押印のうえ、ご提出ください。

### 特別口座から証券会社の口座への振替申請について

特別口座に記録されている株式については、特別口座のままでは売買できません (単元未満株式を除く)。さまざまなお手続きを円滑に行うためにも証券会社の口座への振替申請をお願いいたします。三井住友信託銀行株式会社 証券代行部より「口座振替申請書」を受け取り、必要事項をご記入、お届出印をご押印のうえ、ご提出ください。

(注) 特別口座とは、株券の電子化に伴って、ほふり (証券保管振替機構) に預託されていない株式の権利を保全することを目的に、開設された口座のことです。

お手続きの詳細は、下記のお問い合わせ先にご確認ください。

(お問い合わせ先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)

## 会社概要

設立	1950年6月21日
資本金	2,343百万円
本社・工場	〒596-8521 大阪府岸和田市木材町17番地2
事業	MDFの製造及び売買
主要取引先	大建工業株式会社 株式会社LIXIL 双日建材株式会社 SMB建材株式会社 丸玉木材株式会社 株式会社ウッドワン 兼松ケミカル株式会社

## 役員

(2021年9月30日現在)

代表取締役社長	入野 哲朗
取締役	高橋 英明
取締役	寺田 恭久
取締役	永田 武
取締役	熊谷 克彦
取締役	太田 励
取締役	澤 由美

- (注) 1. 入野哲朗、高橋英明、寺田恭久の3氏は、執行役員であります。  
2. 取締役 永田武、熊谷克彦、太田励、澤由美の4氏は、社外取締役であります。  
3. 取締役 熊谷克彦、太田励、澤由美の3氏は、監査等委員であります。  
4. 取締役 熊谷克彦、太田励、澤由美の3氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。

## 執行役員

C&H(株) 取締役	西田 文雄
企画室長	廣田 昌俊
経理部長	池本 輝男

## 株式の状況

発行可能株式総数	99,713,700株
発行済株式の総数	28,373,005株
(自己株式20,707株を含む)	
単元株式数	100株
中間期末株主数	6,098名
(前期末比548名増)	

## 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
兼松株式会社	7,522	26.53
大建工業株式会社	4,227	14.91
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,044	3.68
永大産業株式会社	1,000	3.53
ホクシン取引先持株会	877	3.09
酒井佐知子	728	2.57
國分節子	710	2.51
株式会社池田泉州銀行	430	1.52
ホクシン従業員持株会	354	1.25
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	337	1.19

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年

定時株主総会 毎年6月中に開催

基準日 (1)定時株主総会・期末配当 3月31日  
(2)中間配当 9月30日  
その他必要ある場合は、あらかじめ公告して基準日を定める。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
及び特別口座の 三井住友信託銀行株式会社  
口座管理機関

郵便物送付先 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

公告方法 当社の公告はホームページに掲載する。  
ホームページアドレス  
<http://www.hokushinmdf.co.jp>

上場証券取引所 東京証券取引所第1部

### 「中間事業のご報告」について

株主の皆様には、従来、年2回「事業のご報告」・「中間事業のご報告」と題した冊子をご送付しておりましたが、第65期より中間期 (第2四半期) につきましては冊子を作成せず、当社ホームページに掲載することといたしました。

なお、通期につきましては冊子をご送付申しあげております。何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。